

県立の「図書館」「博物館」「美術館」「文化会館」に求められる機能等について

図書館

特徴：図書、記録資料を扱う。
 業務：一人ひとりのニーズに応じて、知識、知恵などの情報を的確に提供する。
 役割：県民一人ひとりの自主的な活動と自己実現を支援する。
 地域の多様な知的活動、産業活動等を高め、支援する。
 機能：

- ・情報検索（レファレンス）による情報収集、成果活用支援
- ・図書貸し出し、講座等提供による学習支援、調査・研究
- ・講演会等交流支援

図書館とは

図書資料を通じ、人類の英知、国内外の知識情報に触ることで、一人ひとりの考える力、創造性を育む、地域の知的生産、創造の拠点

博物館

特徴：歴史、民俗、産業、自然科学等に関するモノ資料を扱う。
 業務：資料を収集・保存・継承し、展示等により、資料の活用と情報を発信する。
 役割：県民一人ひとりの自主的な活動と自己実現を支援する。
 地域の過去、現在をあらわし、地域づくりや課題解決を支援するとともに、未来にむけた地域アイデンティティの明確化・発信につなげる。
 機能：資料の収集・保存・活用、展示、情報提供・発信、普及・教育、調査・研究

博物館とは

地域の歴史、自然、文化に関するモノ資料を通じ、過去、現在の自然、暮らしや文化を知ることで、自分や地域の今を振り返り、未来に向けて考察する拠点

県民一人ひとりの力を引き出し、地域の潜在的な力の発展に寄与 → 知の拠点

美術館

特徴：モノの中でも芸術資料を扱う。
 業務：資料を収集・保存・継承し、展示等により、芸術資料の活用と情報を発信する。
 役割：県民一人ひとりの自主的な活動と自己実現を支援する。
 優れた芸術作品の鑑賞機会を提供し、県民の文化芸術に関する素養を高めるための支援を行う。
 機能：資料の収集・保存、展示・活用、情報提供・発信、普及・教育、調査・研究

美術館とは

作品を通して、作者の生き方や考え方、世界や地域の自然、暮らし、文化に触ることで、自分や地域を振り返り、一人ひとりの芸術性と感性を育む拠点

文化会館

特徴：文化芸術活動の交流（鑑賞、発表）の場
 業務：優れた音楽、舞台芸術等の鑑賞機会を提供するとともに、県民に発表の場を提供する。
 役割：県民一人ひとりの自主的な活動と自己実現を支援する。
 優れた文化芸術作品の鑑賞機会を提供し、県民の文化芸術に関する素養を高めるための支援を行う。
 機能：場の提供、情報提供・発信、普及・教育、調査・研究

文化会館とは

さまざまな音楽、舞台芸術などを通して、作者の生き方や考え方、世界や地域の自然、暮らし、文化に触るとともに、自らが活動の主体となって自己表現を支援することで、地域全体の芸術性と感性を育む拠点

主に、芸術文化の継承・創造・発展と県民の感性の醸成に寄与 → 感性の拠点